

第83号
エリア委員会



EMボガシの使い方の学習会を行いました。

EMボガシは何?

EMボガシとは、米ぬか、毛糸がら、EN菌をませて発酵させた生ゴミを肥料に使う発酵資材です。

どうやって使うの?

~準備するもの~

密閉パッケージ、EMボガシ、新鮮な生ゴミ
(目安: 300g入りのEMボガシで10kg(2杯分)の生ゴミ)

~使い方~

① 密閉パッケージの底に、ボガシを敷き、生ゴミを入れ
またボガシをふりかけます。



EMボガシの分量は?

普通: 三角コート(家庭用)一杯分の生ゴミに対して手のひらひとつ分程度。

ただし、貯場や腐りやすいものは、ボガシを多めに使うことを避けるようによく考えて下さい。
というような具合で、外生ゴミの中身などご重量を調整して下さい。

- サランラップ・不織布・ビニール袋は分解されません。
- ・空気を嫌うのが密閉して下さい。
- ・水気をよく取り入れて下さい。
- なるべく新鮮なうちに処理して下さい。

② 密閉パッケージは毎日(または2日)を繰り返す。



- その日された生ゴミは、前日分とはまぜずに上に重ねて(左図参照)
- ・直射日光の当たらぬいところに保管して下さい。
- ・生ゴミが発酵してフタがあいてしまいます。
1回1回ガスマスクをして下さい。

③ パッケージがいっぱいにならから更に重ねるまで1回間

冬なら10~14日間程度おいてます。

保管場所によっては日数が変わります。

この時もガスマスクは必ず着用(虫がいる原因による)

④ 生ゴミのボガシおみの見込みです!

12/18 (日) ユニセフ
ハンドインハンド 草金を行いました。
(タリ治見店)

募金額 ￥17,648-



3年ぶりでしたが、高校生ボランティアの方と一緒に活動でき、よかったです。

皆様のご協力ありがとうございました。~